ツノヒシガタグモ

学名	Episinus bicornutus Yoshida		
目名	クモ亜目		
目名学名	Opiisthothelae		
科名	ヒメグモ科		
科名学名	Theridiidae		
カテゴリー	大分県 : 準(NT)		



[選定理由]

1981年7月22日糸戸岳, 1981年6月8日, 大分市において確認されて以来, 急激に個体数が減少している。

県内分布	津久見市保戸岳, 津久見市四浦, 津久見市刀自ヶ浦, 大分市中判田, 大分市竹中	
分 布 域	九州	
世界的分布		
生息環境	照葉樹林帯マント群落の低部に造網する。リター内にも小規模個体群が認められることがある。	
現状	津久見市保戸岳,大分市中判田では極少個体となっている。	
備考	1983年,県産個体をタイプ標本として吉田哉により新種記載。	